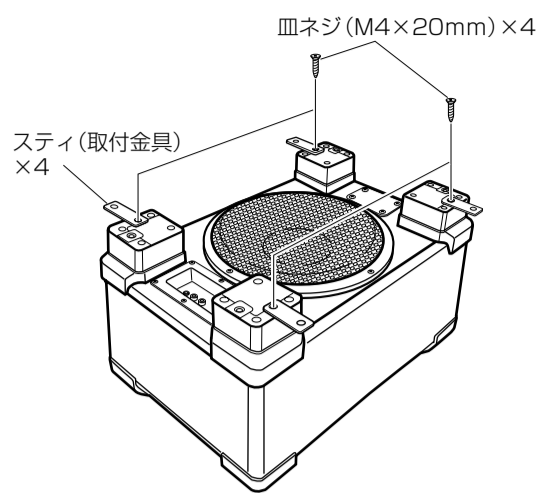


取付説明書 (CS-GP1)

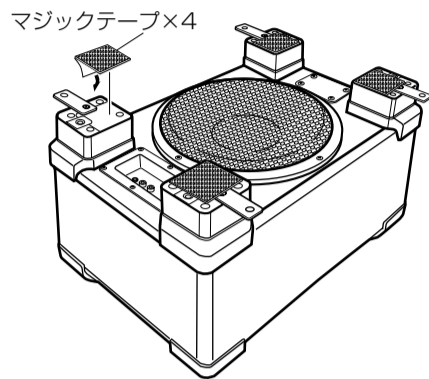
—作業中のショート事故防止のため、必ずバッテリーのマイナス ⊖ 端子のコードを外しておいてください。—

■ スティ(取付金具)を横向きに取付ける場合

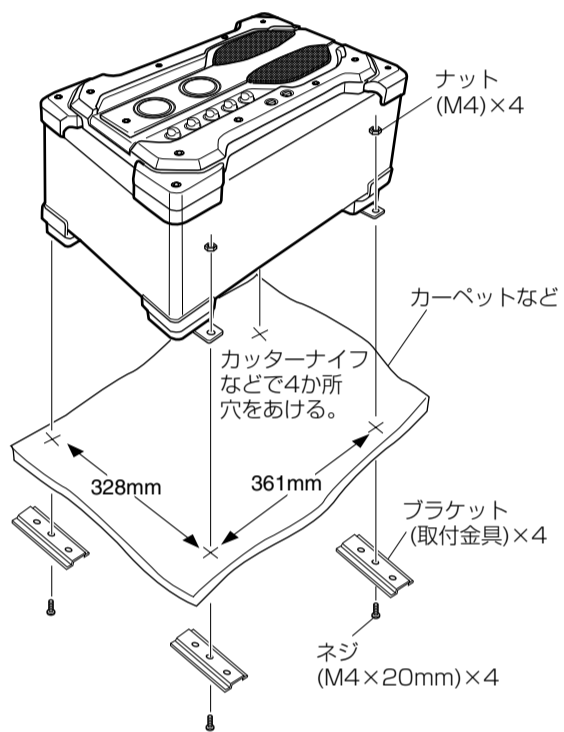
1 底面にスティ(取付金具)を取付ける



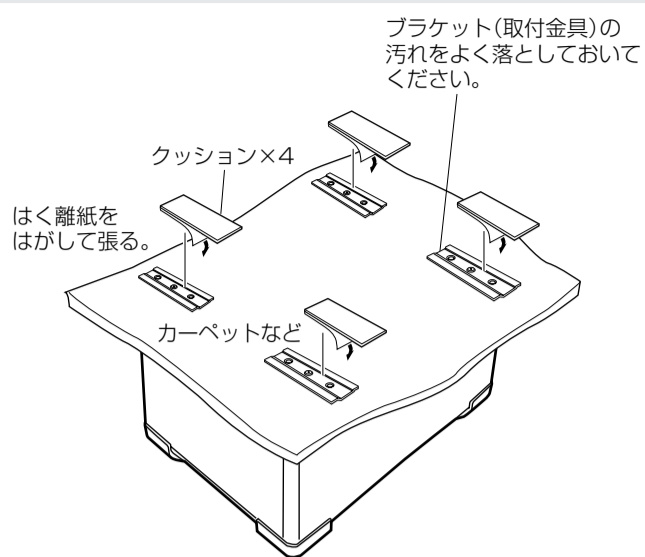
2 底面にマジックテープを張る



3 カーペットに穴をあけ、ブラケット(取付金具)を下からあてがいネジとナットで固定する



4 ブラケット(取付金具)にクッションを張っておき、車体との接触音を防せぐ



5 コードを接続し、出力レベルやフェーズ PHASE(位相)などを調節する

- 接続は、裏面の「接続のしかた」の項を参照してください。
- スーパーバスの調節およびバスの調節は、別紙の取扱説明書の「ご使用方法」をご覧ください。

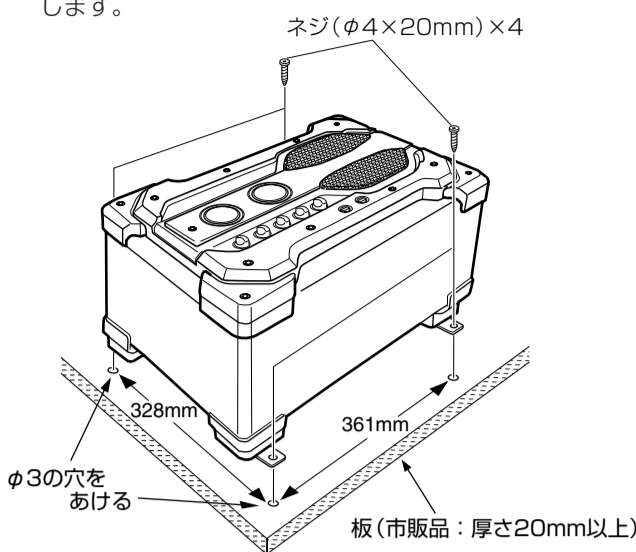
ご注意

- 付属のマジックテープは、サブウーハー本体の仮止めとしてお使いください。マジックテープのみの取付は、大変危険です。絶対に行わないでください。
- クッションをブラケット(取付金具)に張っておかないと、車の振動により車体との接触音が発生します。

LVT1260-002A

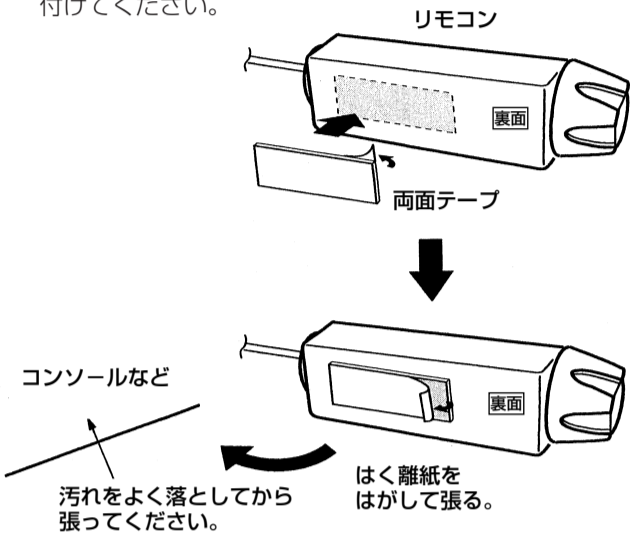
● 市販の板にネジ止めする場合

手順 2 のあと市販の板にφ3の穴をあけ、ネジで固定します。



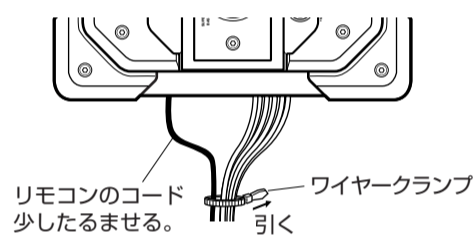
● リモコンの取り付け

付属の両面テープを使って、ダッシュボードなどに取り付けてください。



● ワイヤークランプの使いかた

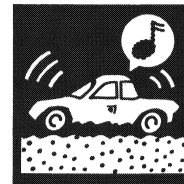
リモコンのコードが振動など抜けてしまうのを防ぐため、すべての接続が終わったら付属のワイヤークランプで固定しておきます。



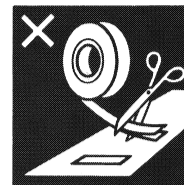
■ 設置上の注意

本機はアクティブサブウーハーシステムです。安全でしかも快適にご使用いただくために、次の点にご注意ください。

- 走行中の振動などで、取付ネジが緩むと大変危険です。本機をカーペット等に取り付ける場合は、付属の取付金具やネジを使用し、しっかり固定してください。



- 本機を両面テープやマジックテープで固定したり、後部座席に置いて使用しないでください。このような安全性を無視した使いかたは、非常に危険です。



- 取り付け作業を始める前に、必ずバッテリーのマイナス ⊖ 端子のコードを外しておいてください。



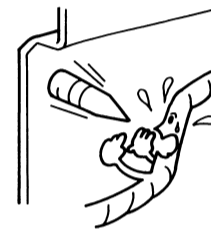
- カーステレオと接続する場合には、カーステレオの「取扱説明書」も併せてご参照ください。



- 磁気に注意
スピーカーには、豊かな低音を再生するために強力な磁石を使用しています。底面や側面にカセットテープや磁気カードなどを接触させると、データが消える原因となります。



取付上のご注意



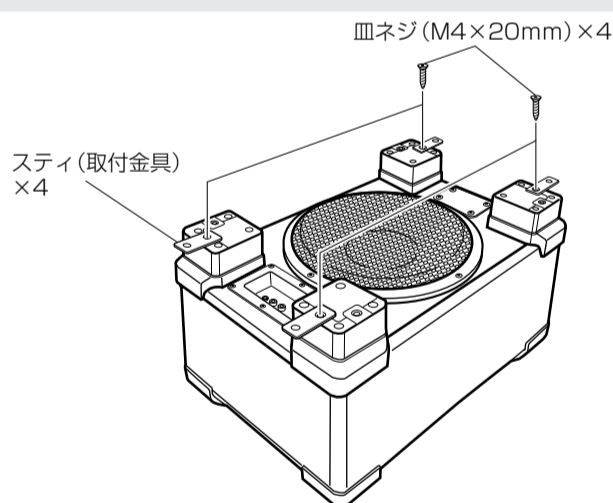
● 穴をあけるときは裏側に何もないことを確認する。



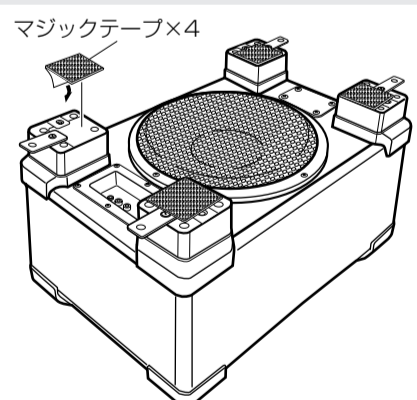
● ワイヤーをさみ込んで締付けないでください。座席の下に通すときは、シートの移動ではさみ込まれないように配線してください。

■ スティ(取付金具)を縦向きに取付ける場合

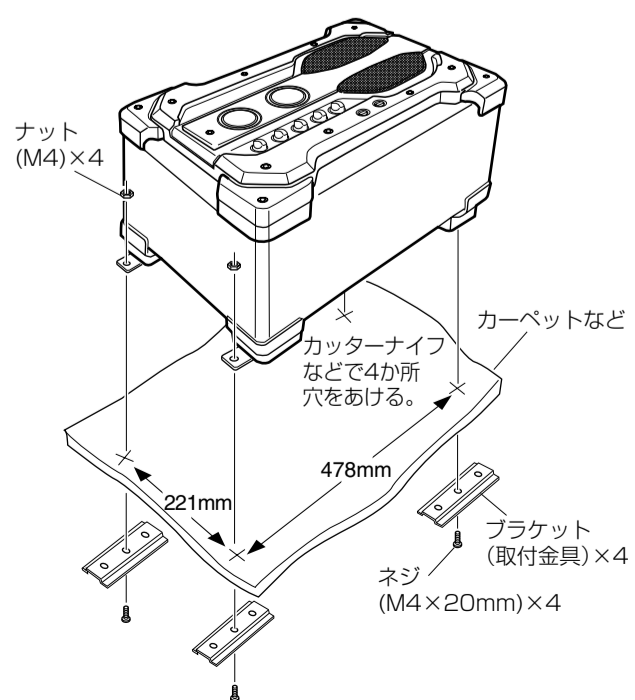
1 底面にスティ(取付金具)を取付ける



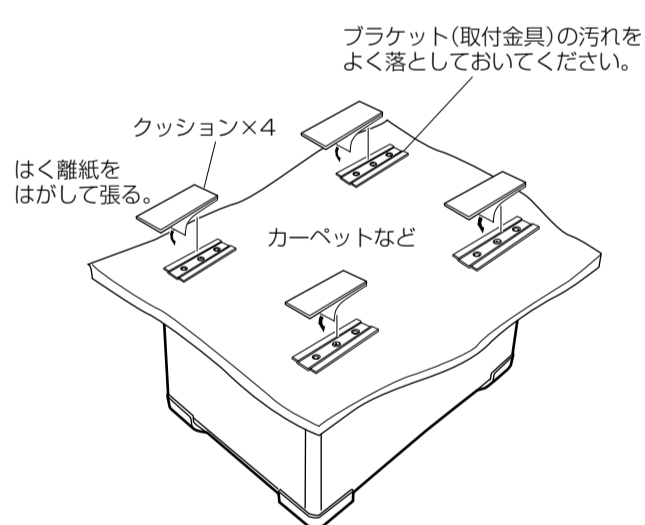
2 底面にマジックテープを張る



3 カーペットに穴をあけ、ブラケット(取付金具)を下からあてがいネジとナットで固定する



4 ブラケット(取付金具)にクッションを張っておき、車体との接触音を防せぐ



5 コードを接続し、出力レベルやフェーズ PHASE(位相)などを調節する

- 接続は、裏面の「接続のしかた」の項を参照してください。
- スーパーバスの調節およびバスの調節は、別紙の取扱説明書の「ご使用方法」をご覧ください。

ご注意

- 付属のマジックテープは、サブウーハー本体の仮止めとしてお使いください。マジックテープのみの取付は、大変危険です。絶対に行わないでください。
- クッションをブラケット(取付金具)に張っておかないと、車の振動により車体との接触音が発生します。

メモ

JVC

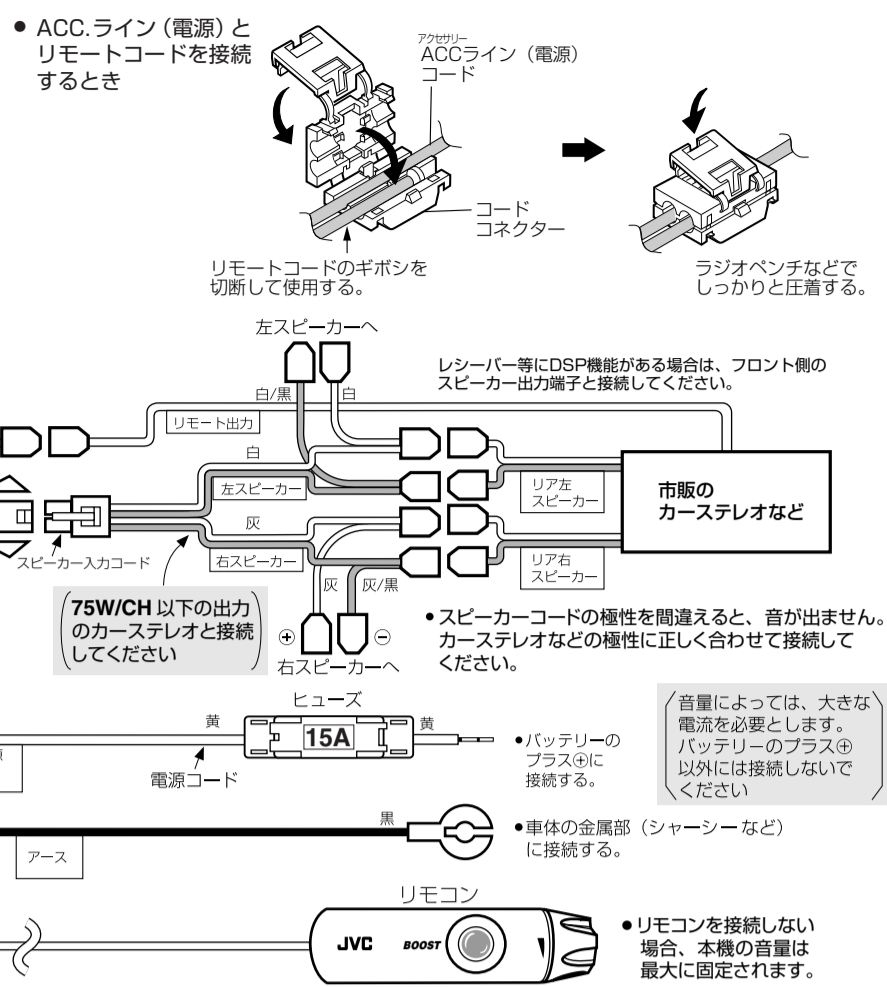
日本ビクター株式会社

AV&マルチメディアカンパニー
〒221-8528 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

接続のしかた

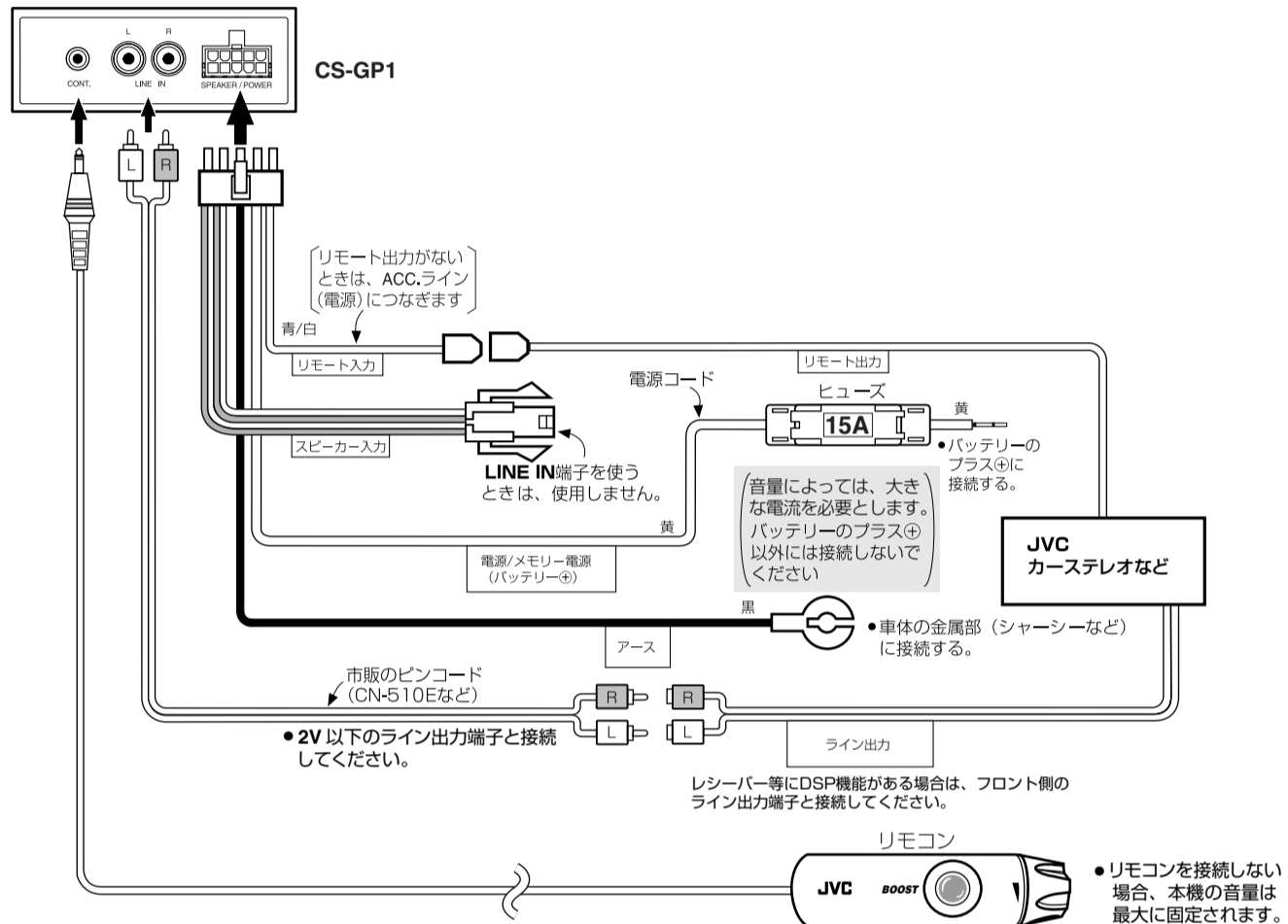
— リモート入力 をカーステレオの リモート出力 または車両の ACC.ライン (電源) に接続しないと、電源が入りません。 —

■スピーカー入力端子を使う場合



■LINE IN 端子を使う場合

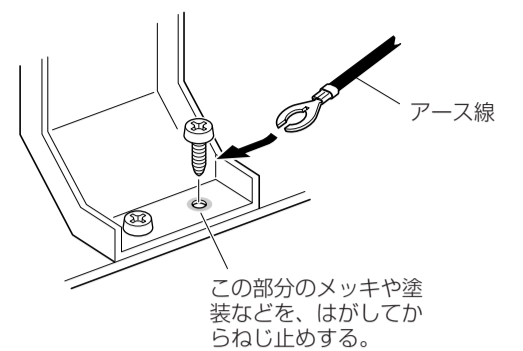
[ライン出力と接続する場合]



接続上のご注意

■アース線の接続について

本機は、大音量時には大きな電流を必要とします。アース線を接続する車体の金属部のメッキ、塗装等を、はがしてからねじ止めしてください。電流が流れにくいと音質の悪化、または電源が入らない、音が途切れるなどの原因となります。このようなときは、アース線の状態を再確認してください。それでも直らないときは、アース線の接続する場所を変えてください。



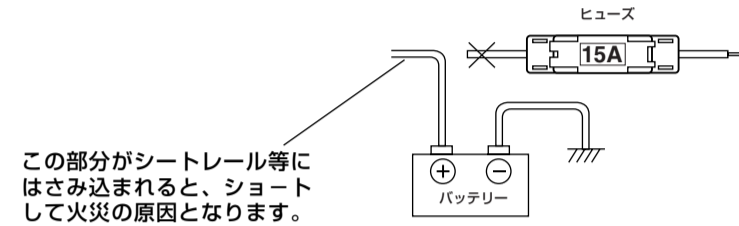
■バッテリー以外 (アクセサリまたはメモリー電源) から電源をとると

大音量となったとき、カーステレオの照明が暗くなったりヒューズが切れる原因となります。バッテリーのプラス (+) 端子以外には電源コードを接続しないでください。

■電源コードの長さを調節するときは

バッテリーのすぐ後にヒューズがくるように切断してください。ヒューズを切り取ってしまうと、電源コードがショートしたとき火災の原因となります。

ヒューズを切り取ってしまうと



■本機はDC12V、マイナスアース車専用です。大型トラックなどの24V車には使用できません。

接続が終わったら

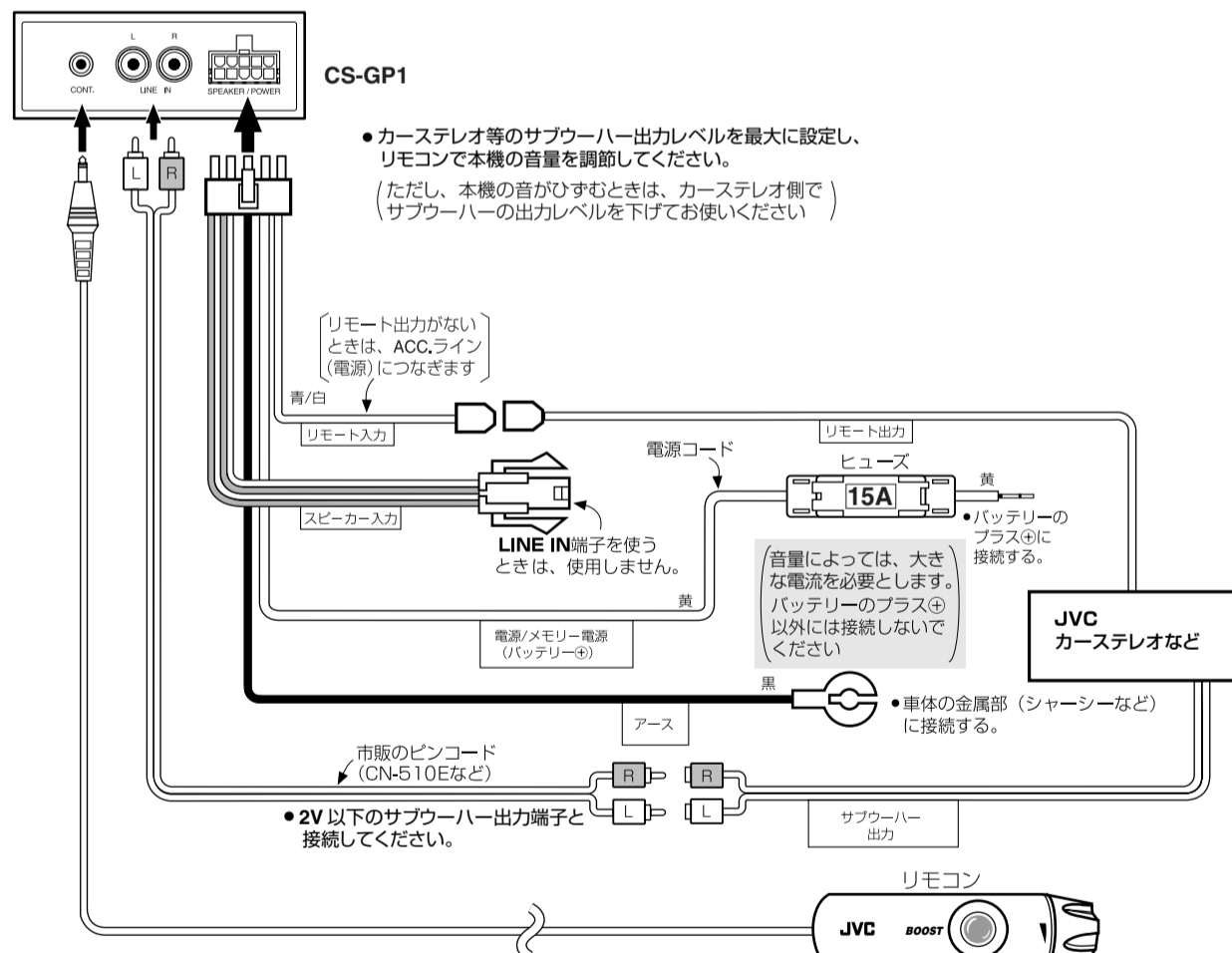
●外しておいたバッテリーのマイナス (-) 端子のコードを元のようにつなぎ、ブレーキランプやホーン、ウインカーなどの電装品が正しく動作するか確かめください。

ご注意

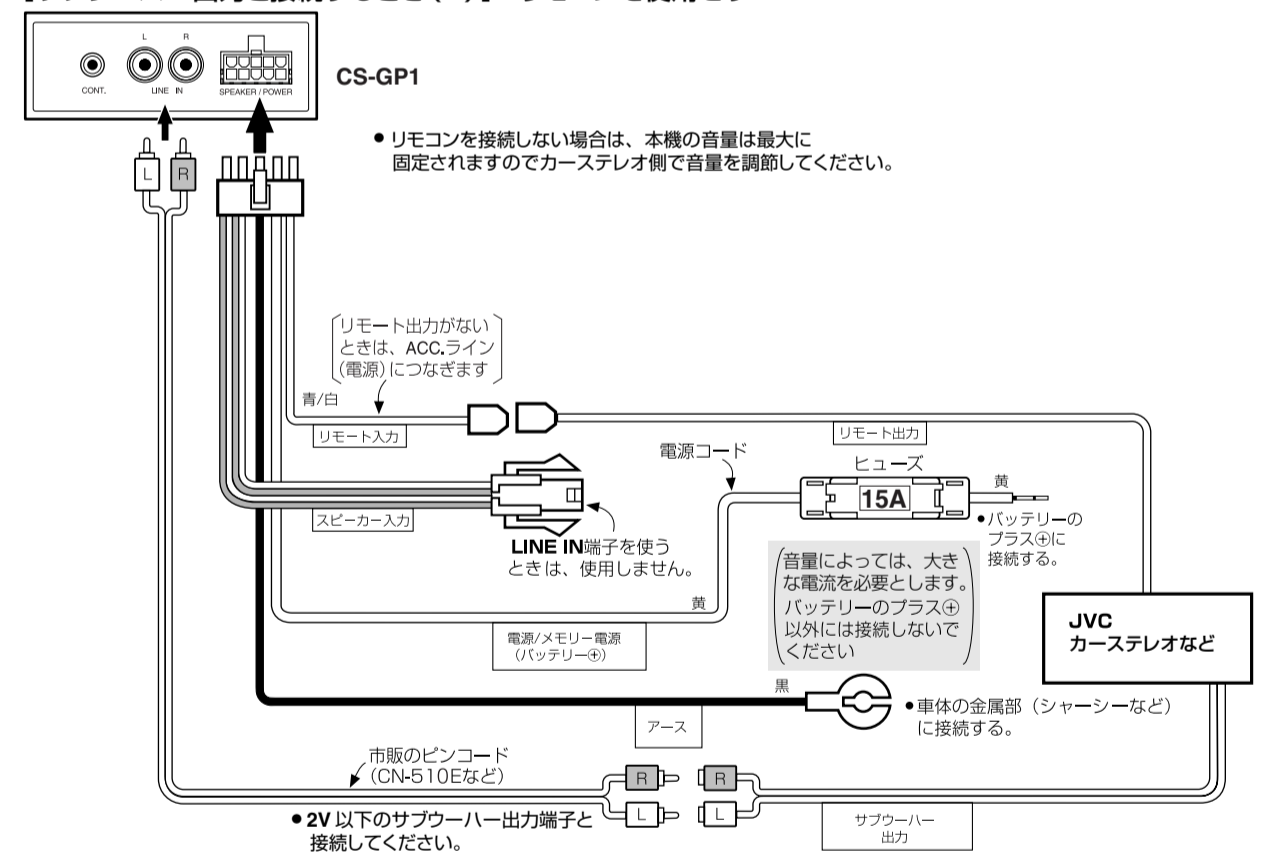
●ACC.ライン (電源) のない車両には、リモート出力 (DC12V) のあるカーナビ以外、接続することはできません。

LVT1260-002A

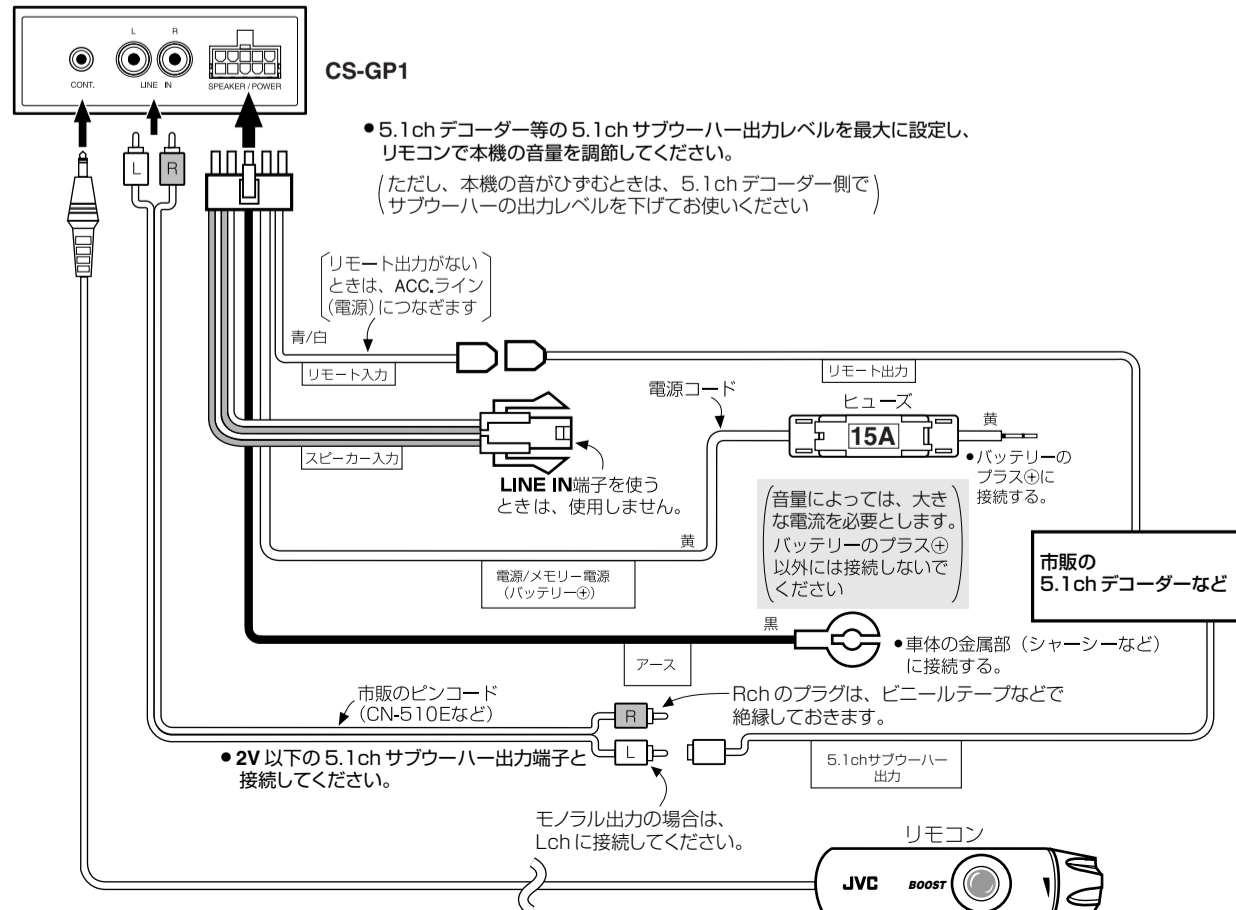
[サブウーハー出力と接続するとき (1)] : リモコンを使用する



[サブウーハー出力と接続するとき (2)] : リモコンを使用せず



[5.1ch サブウーハー出力と接続するとき (1)] : リモコンを使用する



[5.1ch サブウーハー出力と接続するとき (2)] : リモコンを使用せず

